

◆自然科学研究科 生命科学専攻 博士後期課程 カリキュラムマップ

教育研究上の目的								
生命科学専攻は、博士前期課程で修得した幅広い生命科学分野の専門知識及び研究手法に基づいて、論理的思考及び独自の視点から生命科学における研究課題を自ら設定した上で、最先端の専門知識及び研究方法を駆使してそれらを分子レベルで解明し、その研究成果を発表することで、生命科学の発展に大きく貢献することができる人材を養成する。								
ディプロマ・ポリシー								
(知識・技能)								
1 生命科学分野の発展的な知識と研究手法を身につけ、査読付きの国際誌に発表可能な独自の研究成果をあげることができる。								
2 生命科学分野の自立した研究者として研究に従事する知識と能力を有している。								
3 研究者もしくは高度専門職業人として自立して活動するために必要とされる、生命科学分野の卓越した知識と技能を修得した上で、自らの論理的思考・演繹力や価値の創造力をもって、それらを総合的に活用することができる。								
(思考・判断・表現)								
4 グローバルな情報収集と発信能力に欠かせない十分な英語向上能力と活用能力を有し、国際的な視野に立って思考し、研究した成果を国内外に発信することができる。								
5 周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、卓越した「考動力」と「指導力」を発揮して社会に貢献することができる。								
(関心・意欲・態度)								
6 自らの学びに責任を持ち、高い職業的倫理観のもと、優れた問題発見力と解決力をもって、未解決の課題を自ら提起し、その解決に向けて取り組むことができる。								
分野系列	科目名	単位	知識・技能			思考・判断・表現		関心・意欲・態度
			1	2	3	4	5	6
【必修科目】	博士論文	0			◎	◎		◎
	生命科学特別演習Ⅱ	6			◎	◎		◎
	生命科学特別研究Ⅱ	15	◎	○	○	◎	○	◎
	グローバル生命科学	2			◎	◎		◎